事業番号

213

平成23年行政事業レビューシート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										労働省)						
事	業名	臨床研究計画届出適合性確認事業費				担当部局庁		医政局				作成責任者				
事業 終了(予	開始 • • 定)年度	平成20年度~				担当課室			研究開発振興課			課長:佐原康之				
会詞	计区分	一般会計									医薬品・医療機器の創出等を促進すると ・医療機器産業の振興を図る					
(具		臨床研究に関する倫理指針(平成15年厚生労 働省告示第255号)第3(4)				E労	労 関係する計画、 通知等		•		-	-				
(目排筒潔に		臨床研究に関する倫理指針(以下、倫理指針という。)に基づき臨床研究の実施又は継続の適否その他臨床研究に関し必要な事項について調査審議を行っている倫理審査委員会の活動内容を把握、確認することにより、倫理審査委員会における審査の質の向上及び透明化を図る。														
(5行	業概要 5程度以 引添可)	呈度以 									容をデータベー					
実加	拖方法	□直接実施 Ⅰ			■業務委託等		□補助		□貸付 □		つその他					
					20年度		21年度		22年度		23年度		24年度要求			
		予	当初予算			51		91		77	77		23		23	
~ 4	dr des	算 補正予算		_												
	算額 • .行額	質 ∦ 状 │	状 繰越し等		_											
(単位	:百万円)	況	沿 計		51		91		77	77 23		23		23		
		執行額						12								
		執行率(%)			0.0%		0.0%		15.6%							
		成果			指標	· i標			単位	20年度	Ę	21年度	22年)	度	目標値 (年度)	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		各年度で達成すべきステップが異なるため、量的な成果実績および達成度の記載は困難(21年度・・仕様書作成、22年度・・仕様書に基くシステム構築、23年度・・構築されたシステム					基づ	成果実績	%	-		-	-		-	
		用いての登録と公表) 							単位	ī 20年度	=		22年)		23年度活動見込	
活動打	指標及び	冶 期拍標							+ L	20479	-	21千及	224)	又	23年及冶到元区	
活動実績(アウトプット)		各年度で達成すべきステップが異なるため、量 的な活動実績および達成度の記載は困難					活動実績 (当初見込 み)		-		-	-		-		
単位当たり コスト		22,920(千円/1システム)					算出根拠 臨床研究倫理審査委員会報告システム委託・管理費用									
		費 目 23年度当初		予算	24年度要求				主な増減理由							
平成23・24年度予算内訳	医薬品等試験訓		查委託費 ————————————————————————————————————	23		23										

事業所管部局による点検										
	評価	項目	特記事項							
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。								
状· 況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。								
算の	0	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。								
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。								
၈	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。								
使れ、	0	受益者との負担関係は妥当であるか。								
費	0	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。								
目・	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。								
活動	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。								
実績	Δ	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。								
•	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。								
成果実績	0	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか								
実績	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。								
点検結果	点 検 予算の執行は全て厚生労働省で直接執行しており、支出先はすべて把握している。 結 果									
		予算監視・効率化チームの所見								
3		本事業については平成23年度においても予算の縮減が図られており、事業の必要性は認められるところであるが、予算と執行の乖 誰に留意し引き続き効率的な執行に努めること。								
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概)	算要求における反映状況等)							
執行状況・成果実績等を踏まえ、より効率的に事業を実施してまいりたい。										
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)										

厚生労働省 12百万円 (倫理審査委員会の活動内容を把握、確認する) 【公募·委託】 A. ニューコン株式会社 12百万円 (臨床研究倫理審査委員会報告システムの運用、開発) 資金の流れ (資金の受け 取り先が何を 行っているかについて補足 する) (単 位:百万円)

		A.ニューコン株式会社		E.					
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)			
	人件費	臨床研究倫理審査委員会報告システ ムの運用	9						
	1 / # 弗	臨床研究倫理審査委員会報告システムの開発	3						
	計		12	計		0			
		B.		F.					
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)			
費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され ている者につい て記載する。費									
においてブロックごとに最大の									
金額が支出され									
て記載する。費									
目と使途の双方で実情が分かるように記載)									
ように記載)	計		0	計		0			
		C.		G.					
		使 途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)			
			(日万円)		** :=	(日万円)			
			0	計		0			
	н і	D.		H.					
	 費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)			
		# · · —	(日万円)		** :=	(日万円)			
	= ⊥			= ⊥					
	計		0	計		0			

支出先上位10者リスト <u>A.</u>_____

A.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ニューコン株式会社	臨床研究倫理審査委員会報告システムの運用	9	2	98
2	ニューコン株式会社	臨床研究倫理審査委員会報告システムの開発	3	7	9
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					